

## 『発達障害者支援の現状と課題』

発達障害の定義、生活や就労における困難の実態、発達障害者支援センター等の支援の現状など、発達障害者支援の基本的な事項から今後の課題まで、日詰専門官に講演をお願いして共通理解をすると共に、地域支援の現場における問題について共に考えたい。

◆日時：2013年 7月13日(土) 18:00~20:00 (17:30から受け付けます)

◆会場：港区立障害保健福祉センター(ヒューマンぷらざ) 7階 竹芝小ホール  
(港区芝1丁目8番23号 電話：03-5439-2511)

◆テーマ：『発達障害者支援の現状と課題』

ひづめ まさふみ

◆講師：日詰 正文氏 (厚生労働省障害福祉課発達障害対策専門官)

◆参加費：サポート研会員は無料 それ以外の方は1,000円(当日徴収します)  
会場の定員は50名です。定員になり次第締め切りますので必ず事前の申し込みをお願いいたします。

昨年、大阪地裁で、発達障害を理由として実刑16年の求刑を超える20年の実刑判決が言い渡され、発達障害者への司法の無理解と同時に地域生活支援のあり方が問われる事件があった。被告は、小学校5年生以後30年間引きこもりの生活で、社会的な支援がない中で、姉への誤解と思い込み込みから、姉を刺殺した事件であった。

平成17年に発達障害者支援法が制定され、平成23年の障害者基本法改正により精神障害の一種として障害に加えられたが、発達障害者への支援は著しく立ち後れている。

そこで、発達障害の定義、生活や就労における困難の実態、発達障害者支援センター等の支援の現状など、発達障害者支援の基本的な事項から今後の課題まで、日詰専門官に講演をお願いして共通理解をすると共に、地域支援の現場における問題について共に考えたい。

### 【当日のプログラム】

- 18:00 あいさつ  
赤塚光子(当会会長)
- 18:10 講演 日詰正文専門官
- 19:30 討論
- 20:00 終了
- 司会：柴田洋弥(当会顧問)

申し込みはメールあるいはファクシミリでお願いします。

◇申し込みアドレス [support-ken@forest.ocn.ne.jp](mailto:support-ken@forest.ocn.ne.jp)

(お名前、会員あるいは非会員、所属、連絡先を記載してください)

◇申し込みファクシミリ 0467-54-5498 翔の会村尾宛

(この用紙のままファクシミリしてください)

会員・非会員 (☑してください)

お名前	
所属	
連絡先	

